

定 例 教 育 委 員 会 議 案 等 の 概 要

議案等	議案（報告）及び改正内容等	備考
報告 1	1 件 名 陳情等処理「令和元年度教育振興に関する要望」について 2 提案理由等 茨城県教育委員会陳情等処理要項第3条第5項の規定に基づき報告するもの 3 内 容 (1) 陳情者 茨城県退職校長会 (2) 陳情経過・応対等 令和元年10月15日（火）に、教育長、総務企画部長、学校教育部長、関係課長が出席のもと、当該団体から要望書を受領し面談を行った。 【重点要望事項】 1 「主体的・対話的で深い学び」の実現と確かな学力の保障は、教員の創意に満ちた指導力とそれを可能にする働き方改革によってもたらされる。 そのため ① 新学習指導要領のねらいを達成するために、小学校により高い専門性を有する教員による教科担任制の導入を促進するとともに、全学校への英語・理科・音楽・体育・図工等の専科教員の加配措置を講じられたい。 ② 小学校の学級担任が、教科指導とともに生活指導全般にわたってきめ細かな質の高い指導が展開できるようにするため、一日一時間の授業準備時間を確保し、週あたりの授業時数の上限を24時間以内とするよう配慮願いたい。 ③ 教員の働き方を見直して、真に教員が行う内容を厳選し、複雑化する学校の諸問題に対応するため、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールロイヤー、ICT指導員、生徒指導に関わる担当者など専門スタッフの配置拡充を図られたい。 2 教員志願者数の減少が懸念されている今日、職業としての教育職の魅力を高め、教員の社会的地位の向上を図ることは喫緊の課題である。 そのため ① 教員志願の啓発活動を充実するとともに、教員の職務の高度化及びその特殊性に見合う処遇の改善に努められたい。また、常勤、非常勤の講師及び教育支援員の処遇の改善を図られたい。 4 担 当 課 総務企画部総務課	資料 番号 ①

議案等	議案（報告）及び改正内容等	備考
報告 2	1 件 名 令和 2 年度採用茨城県公立学校教員選考結果について 2 提案理由等 令和 2 年度採用茨城県公立学校教員選考試験の選考結果について説明するもの 3 内 容 ○ 学校種別合格状況及び選考区分別の合格状況等 （内訳）・ 中学校及び高等学校の教科・科目別合格状況 ・ 志願者の特例の合格状況 （社会人経験者の一部試験の免除） ・ 小学校教諭算数・理科教員の合格状況 ・ 障害者を対象とした選考の合格状況 ・ 講師等経験者特別選考の合格状況 ・ 社会人特別選考の合格状況 ・ 大学等推薦特別選考の合格状況 ・ スポーツアスリート特別選考の合格状況 ・ 加点制度を利用した志願者の合格状況 ・ 令和 3 年度採用茨城県公立学校教員選考試験 第 1 次試験免除対象者の該当状況 ・ 中学校教諭小学校併願の合格状況 ・ 中高一貫校併願の合格状況 ○ その他 合格者の平均年齢等 4 担 当 課 学校教育部 義務教育課・高校教育課 特別支援教育課・保健体育課	資料 番号 ②

議案等	議案（報告）及び改正内容等	備考
第30号議案	1 件 名 茨城県教育職員免許状規則の一部を改正する規則について 2 提案理由等 「成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律」の施行による「教育職員免許法」の改正に伴い、成年被後見人等に係る欠格条項が削除されたことを受け、所要の改正をしようとするもの 3 内 容 (1) 免許状授与に係る成年被後見人等の規定の削除 第4条～第13条, 第16条～第19条, 第40条関係 「成年被後見人又は被保佐人でないことの証明書」の提出を求める規定を削除する。 また、上記削除に伴う関係条文等の整理を行う。 (2) 施行期日 令和元年12月14日（改正法の施行日） 4 提 案 課 学校教育部特別支援教育課	資料 番号 ③